

Messages from graduates

卒業生のメッセージ

「私らしさ」を見つけて活躍する先輩たち

ー今年度の学校案内「卒業生インタビュー」は、現JTマーヴェラス（大阪マーヴェラス）に所属の目黒優佳さんにお越しいただいています。目黒選手、お久しぶりです！お元気でしたか？

ご無沙汰しています。元気にやらせていただいています！

ー高校の時も明るく爽やかでしたが、今はもっと磨きがかかっている気がします。

ありがとうございますw 高校の時の私のイメージって、どんな感じでした？

ー何というか、文武両道で頑張ってる、って感じでした。実際成績も良かったし、かなり意識しながら生活してたんじゃない？

そうですね、結構意識して生活していました。まず心身共に健康であることを意識していました。勉強にしても部活動にしても身体が資本なので、学校を休まないように健康管理はしっかりしていました。そして、やると決めた事はその日のうちにやるということは決めていました。

ーそれだけバレーに真剣だったんですね。バレーボールを始めたきっかけは何だったんですか？

小学1年生の頃にキックベースボールをやっていましたが、転校した先ではキックベースの団体がなくて、どうしようか悩んでいた時にたまたまバレーボールのスポ少のチラシが配られて、それを見た母の勧めで始めました。最初は友達作りのためっていうのも大きかったです。



ーそれが今ではプロにまで…目黒さんにとってバレーボールはどのような存在ですか？

自分を表現できる大切なパートナーです。

ーカッコいい。

ありがとうございますw

Profile

目黒 優佳

Yuuka Meguro

1996年生まれ

小学校低学年時からバレーボールを始め、郡山第二中学校、郡山女子大学附属高校を経て日本体育大学へ進学。関東大学バレーボールリーグ(1部リーグ)や、全日本バレーボール大学男女選手権大会で活躍した。4年次にはチームのキャプテンを務めている。大学卒業後V1リーグ、JTマーヴェラスへ入団。2022-23シーズンはJTの主将を務め、2023年には日本代表登録選手となった。



平成25年度普通科卒業

めぐる ゆうか
バレーボール選手 目黒 優佳さん

ーなぜ附属高校を選んだんですか？

地元の強豪高校でしたし、一緒にやってきた仲間とチームを勝たせたいと思ったからです。

ーめちゃ勝ったよね。

いやー、勝たせていただきましたが、負けた試合の方が印象強いですw

ー附属高校の先生方の印象はどのようなものでしたか？

私達の自主性を重んじて下さっているなー、ということです。自由の中に責任があることを一番に教えていただいた気がします。

ー高校時代に得たもので、現在も役立っているものは何ですか？

人間性の部分や人としての振る舞い、思っている事を言語化することです。私は最初、思った事を人前で話すことが苦手でした。けれど、考えを引き出してくださる先生方のお陰で自分の気持ちを話すことが得意になりました。

ーなるほど。ああ、もう時間が…今後どのようなことに取り組んで行く予定ですか？

JTマーヴェラス（大阪マーヴェラス）という場所で人間力を高めながら、チームとしては優勝を目指して頑張ります。そして沢山の方々に私達のバレーで心が熱くなり、何かを感じて頂けたら嬉しいです。

ー最後に、中学生に向けてメッセージをお願いします。

今の時間は今しかありません。「やって後悔」するより「やらなかった後悔」の方が後に残ってしまいます。失敗を恐れずに自分自身の意志を持って今を全うし、トライ&エラーを繰り返しながら目指す所へ進んで欲しいと思います。

私も頑張りますので、皆さんも頑張ってください！

ーありがとうございました。今後の活躍も祈っています。

ありがとうございました！